

中央市議会 だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No. **42**
平成28年8月1日発行

残したい風景－ホタル－

特集 老朽化に伴う水道料金値上げ

6月定例会で決まったこと	・・・P2
第1回臨時会で決まったこと	・・・P6
審議結果	・・・P8
市長の行政報告	・・・P9
一般質問に5議員	・・・P10
委員会レポート	・・・P12
9月定例会の予定	・・・P15
市民の談話室・編集後記	・・・P16

自然発生しているホタル

水道料金値上げ

議会からの質疑

ポイント 料金の値上げの必要性を問う。

Q なぜこの時期に料金を値上げするのか。経緯の説明を。

A 平成21年3月に策定した水道ビジョンで検討が必要とされ、審議会を開催し、答申により前・中・後期の3期で料金見直しを行うことになった。
平成25年に前期の料金改定をしたが、今回は中期の料金算定。今回の改定スケジュールを踏まえて昨年11月から水道審議会を開催し、平成28年3月30日に市長へ答申を行い今回の条例改正に至った。

Q 市民に対して値上げをどう説明するか。

A 簡易水道事業は現状、財源不足分を一般会計から繰入れをしているが、平成32年には企業会計へ移行する予定。上水道事業のように自前で運営できればよいが、事業規模が小さく難しい。企業会計の基準を守り、健全な運営をするためには、今の一般会計からの繰り入れを減らし、料金を上げる必要がある。上水道事業は、布施配水場の建設に伴う起債について、来年から利子償還、5年後から元金償還が始まり厳しい経営状況となっている。
水道事業を取り巻く環境として、40年以上経過した施設も多くあり更新・長寿命化対策が必要。人口減少や節水型機器の普及もあり、料金収入は減少傾向のため厳しさを増している。

Q 簡易水道、上水道、甲府市の水道と、中央市は3つの料金があるが比較状況は。

A 使用水量によって異なる。
仮に1世帯あたり1カ月の使用水量が30m³の場合、上水道の料金は3,297円、簡易水道の料金は3,650円。甲府市の料金は4,410円。
(実際の請求額は2カ月分です)

特集 老朽化に伴う

6月定例会が6月3日から6月16日までの14日間の会期で開催され、市長提案の専決処分の承認1案件、条例関係6案件、平成28年度補正予算2案件、報告7案件を審議しました。また請願1件が提出され、審議しました。

中央市簡易水道給水条例および中央市上水道給水条例の改正

施行期日：平成29年5月1日

中央市水道ビジョンに沿って、水道事業の経営の安定化に向けた料金改定を行うため、中央市簡易水道給水条例および中央市上水道給水条例の改正案が提出され、可決されました。

施行期日（平成29年5月1日以降の検針分）より、料金が改訂されます。

（おもな改正内容）

簡易水道料金	旧	新
●10㎡までの基本料金	1,100円	⇒ 1,150円
●11～30㎡の超過水量料金 (1㎡あたりの料金)	110円	⇒ 120円
(金額は全て税抜きです。)		
上水道料金	旧	新
●10㎡までの基本料金（一般用）	928円	⇒ 1,076円
●11～30㎡の超過水量料金 (1㎡あたりの料金)	93円	⇒ 107円
●1世帯1ヶ月のメーター使用料の改定		
(金額は全て税抜きです。)		

※今定例会の改正では下水道料金の変更はありません。

反対討論

年金引下げや、雇用条件の悪化などで収入が増えない一方、消費税の増税や物価上昇などで支出は増えており、市民の暮らしは水道ビジョンが作成された当時よりも大変になっている。このような状況の中で料金引き上げは賛成できない。

整備事業始まる

一般会計補正予算 8,498万円を追加

総額 119億7,831万円に

一般会計補正予算の主な内容

●総務費

豊富庁舎の耐震補強改修工事	3,431万円
自治会集会施設等の建設事業費に対する補助金	103万円
道路改良工事等に伴う光ファイバーケーブルの移設工事	261万円
庁舎整備に伴う敷地外駐車場候補地の測量等	298万円
個人番号カード関連事務の事業委託料	779万円

●民生費

障がい者携帯用のヘルプカード作成等	46万円
児童館への遊具新設工事	112万円
クラス増設に係る放課後児童健全育成事業への補助金	407万円

●商工費

シルクふれんどりのサウナ室改修工事	499万円
-------------------	-------



解体し豊富庁舎内に再整備される予定の
豊富中央公民館

特別会計補正予算の主な内容

●簡易水道事業特別会計

総額 2億6,261万円（110万円を追加）
老朽化による緊急漏水工事に伴う修繕料



漏水工事の現場

公共施設の再

条例が制定されました

甲府都市計画中央市特別工業地区建築条例

施行期日：平成28年7月1日

- ・特別工業地区内について、建築物の建築制限が定められました。
- ・既存の建築物に対する制限が緩和されました。

条例が改正されました

中央市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

施行期日：平成28年6月17日

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、市議会議員および市長の選挙運動において、選挙用自動車の使用・選挙用のビラ作成・選挙運動用のポスター作成の公費負担の限度額が改正されました。

中央市豊富シルクの里公園条例

施行期日：平成28年6月17日

多くの市内外の方々の利用を促進し、地域の活性化を図るとともに、より適切な公園管理を行うために改正されました。

中央市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

施行期日：平成28年6月19日

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、期日前投票所の投票立会人、開票立会人および選挙立会人等のそれぞれの報酬額について改正されました。

報 告

報告第1号	平成27年度中央市一般会計予算繰越明許費	2億3,043万円
報告第2号	平成27年度中央市簡易水道事業特別会計予算繰越明許費	1,900万円
報告第3号	平成27年度中央市下水道事業特別会計予算繰越明許費	1億460万円
報告第4号	平成27年度中央市一般会計予算事故繰越の件	976万円
報告第5号	平成27年度中央市農業集落排水事業特別会計予算事故繰越の件	702万円
報告第6号	平成27年度中央市一般会計予算継続費の逡次繰越の件	97万円
報告第7号	平成27年度中央市上水道事業会計予算繰越の件	8億7,255万円

用語解説

繰越明許費とは…何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、特別に、翌年度1年間に限り繰り越して使用することができるものをいいます。これは、あらかじめ予算でその上限額を定めておかねばなりません。

事故繰越とは…年度内に支出負担行為を行い、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することです。

逡次繰越とは…逡次繰越は、継続費の場合に、その年度ごとの予算について、何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、特別に、翌年度以降に繰り越して使用することができるものをいいます。逡次繰越は（同じ繰越でも）繰越明許費とは異なり、その事業の実施期間内であれば、最終年度まで何年でも繰り越すことができます。

請願審査・意見書の提出**次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書の提出を求める請願**

- ・ 請 願 者 古屋ひろ美 馬継 計江
- ・ 紹介議員 田中 清 齊藤 雅浩
- ・ 審議結果 採択

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

- ・ 提出議員 田中 健夫
- ・ 賛成議員 田中 輝美 木下 友貴
- ・ 要 旨

6月16日可決 議会から国へ提出

閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向けて、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直しを検討することが盛り込まれました。現行制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るという極めて重要な役割を果たしています。

例えば、手すりや歩行器などの福祉用具は、転倒、骨折予防や自立した生活の継続を実現し、重度化を防ぎ遅らせることに役立っています。また、安全な外出機会を保障することで、特に一人暮らしの高齢者のとじこもりを防ぎ、社会生活の維持につながっています。

仮に軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、弱者の切り捨てになりかねず、また、利用が抑制され重度化が進展し、結果として自律的な生活を阻害し給付費が増大するおそれがあります。

以上の理由から次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自律を支援し、重度化を防ぐといった理念に沿って、介護が必要な方の生活を支える観点から、現行どおり保険給付の対象として継続することを強く要望します。

- ・ 提出先
内閣総理大臣 財務大臣 厚生労働大臣 社会保障・税一体改革担当大臣

第1回臨時会が開催されました

平成28年第1回臨時会が5月16日(月)から19日(木)までの4日間の会期で開かれ、専決処分6件、条例制定1件を審議しました。

専決処分の承認**中央市税条例等の改正**

一部税の減免申請において個人番号を利用しないこと等の改正を承認しました。

中央市国民健康保険税条例の改正

国民健康保険税における課税限度額や、保険税の軽減措置に関しての改正を承認しました。

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の改正

固定資産課税台帳に登録された価格に関する審査の申出における適用区分を明確に規定する改正を承認しました。

平成27年度中央市一般会計補正予算(第6号)

国民健康保険特別会計へ繰出しをするため、財政調整基金から民生費へ歳出予算を組み替えました。

平成27年度中央市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

C型肝炎新薬の影響やインフルエンザの流行、および突発的な高額医療費の増加による医療給付費の不足分を一般会計から繰入れて補てんしました。

平成27年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

後期高齢者医療広域連合の徴収保険料の確定および納付金の決定に伴い補正しました。

第1回臨時会

中央市庁舎増改築の是非を問う 住民投票条例制定(案)の審査

条例制定案に付議した市長の意見のおもな内容

- ・統合庁舎の整備は、行政組織体制の一本化・市民サービスの質的向上・簡素で効率的な運営・防災拠点としての機能整備・長期的な効果的財政負担軽減の観点から必要。
- ・増改築を見送り短期的に財政負担を抑制しても、いずれ3庁舎の建て替えを全額市の負担にするという問題に直面する。
- ・他庁舎等との比較では、田富庁舎のほうが災害時の浸水深が低い数値であることも考慮している。
- ・全て公開の上で民主的かつ公平性を確保した市民検討委員会からの提言により候補地を選定、アクセス面は市道田富玉穂大津線道路整備事業の完成により改善されると考える。

最終日に行われた請求代表者による意見陳述のおもな内容

- ・合併協定書での「交通事情や他官公署との関係、市民の利便性を考慮した中で、新市の中心部に建設する」という決定と異なり、変更の根拠が不明確。
- ・合併前と変わらず利便性の悪い道路事情での田富庁舎を本庁舎とした増改築では、市民は納得ができない。
- ・田富庁舎では水害・震災の面から防災拠点として不適格である。
- ・庁舎整備に関するタウンミーティングは周知不足で、市民は開催を知らず形式的なものだった。

反対討論

- ①庁舎整備の検討は長期にわたり、多くの市民の意見をいただく中で、慎重かつ丁寧に合意形成が図られ、適正に進められてきた。洪水ハザードマップにおいても田富庁舎の危険性は少ないとされている。
- ②条例案には住民投票の成立要件としての投票率に関する規定がなく、十分な民意を反映し結果に信頼性を持たせる判断として適切でない。統合庁舎の整備を見送った場合、耐用年数を超えた3庁舎の建て替えを全額市で負担するという問題もある。
- ③条例案に示された選択肢にはさまざまな捉え方が考えられる。どちらかを選択するという投票方式において、2つの意思が混在している選択肢では、住民の自由な意思を本当に反映できるのか大きな疑問がある。

賛成討論

- ①本市の選挙においては庁舎整備が主要な争点となったことがなく、住民の意思が示されたとと言える状況ではない。住民投票を行い住民の意思を確認することは、市の発展にとっても非常に重要な意義がある。
- ②田富庁舎を中心とする増改築に2000人以上の市民からNOという判断があった。市民に納得してもらうための努力を怠った誤りを謙虚に認め、将来に禍根を残さないためにも住民投票を実施すべき。
- ③国・県が提供のハザードマップでは、田富庁舎の浸水深は0.5m未満で危険性は少ないと位置付けているが、国土交通省の情報システムでは0.5～3m未満とされている。市民から求められている議会、議員の資質の向上、情報発信、説明責任を果たす上でも制定を拒否する理由はない。

●起立採決の結果、賛成少数で否決されました

平成28年第2回定例会審議結果

○賛成 ×反対（名執義高議長を除く）

種 別	案件名	副議長	中 央 市 議 会 議 員 の 議 決 の 方 式										市 民 ク ラ ブ	公 明 党	日 本 共 産 党	無 所 属	結 果	
		宮川弘也	山本國臣	田中一臣	福田清美	田中健夫	伊藤公夫	河西茂	小池章治	金丸俊明	齊藤雅浩	井口貢	田中輝美	田中清	木下友貴	山村一		関敦隆
専決処分	・平成28年度中央市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例 制定 改正	・甲府都市計画中央市特別工業地区建築条例制定の件																	可決
	・中央市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・中央市豊富シルクの里公園条例中改正の件																	
	・中央市簡易水道給水条例中改正の件																	
	・中央市上水道給水条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		
	・中央市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成 28年度 補正予算	・平成28年度中央市一般会計補正予算（第2号）																可決	
	・平成28年度中央市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
請願 審査	・次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
意見書	・次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成28年第1回臨時会審議結果

○賛成 ×反対（名執義高議長を除く）

種 別	案件名	副議長	中 央 市 議 会 議 員 の 議 決 の 方 式								市民クラブ	公明党	日本共産党	無所属	結果			
		宮川弘也	山本國臣	田中一臣	福田清美	田中健夫	伊藤公夫	河西茂	小池章治	金丸俊明	齊藤雅浩	井口貢	田中輝美	田中清		木下友貴	山村一	関敦隆
専決 処分	・中央市税条例等中改正の件																	承認
	・中央市国民健康保険税条例中改正の件																	
	・行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する 条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・平成27年度中央市一般会計補正予算（第6号）																	
	・平成27年度中央市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）																	
	・平成27年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）																	
条例制定	・中央市庁舎増改築の是非を問う住民投票条例制定の件	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	否決
補正予算	・平成28年度中央市一般会計補正予算（第1号）	市長より議案撤回の請求があり承認																

※斜線は欠席により採決に加わっておりません。

市長の

行政報告

6月
定例会

熊本地震を教訓に 防災対策の動向を的確にとらえ 地域防災計画の見直しを進めます

中央市長 田中久雄

市内公共施設4カ所を福祉避難所と位置づけ、8つの福祉施設と「福祉避難所に関する協定」を締結しました。新たに災害対策基本法に基づく「避難行動要支援者名簿」を整備し、対象となる方や地域の皆さまに「福祉避難所」に指定した施設の情報をお広く周知していきます。



協定を締結したフードバンク山梨
米山理事長(右)

災害に関する協定

大規模災害時の相互協定を進め、体育館などで長期避難生活を余儀なくされたとき、量の提供を受ける災害協定を、全国の畳店で行く「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と結びました。

子どもの貧困対策

教育委員会とNPO法人フードバンク山梨と「子どもの貧困対策連携協定」を締結し、夏休み等の長期休暇中に子どもの欠食防止のため、集中的な食糧支援を行います。

行政報告

リニア中央新幹線

中心線測量を終えた地域の道水路の付け替え設計協議をJR東海と行い、順次地元説明する予定。リニア中央新幹線ルート上で移転を余儀なくされている田富北小学

校は、移転場所・時期など、PTA役員に説明会を行いました。公共施設やインフラの移転に伴い、移転先選定や規模・機能など早期に示し、リニア効果を享受できる「まちづくり」を着実に進めていきます。



福祉避難所に指定されている玉穂勤労健康管理センター

金丸議員 ①公共施設、住宅の総点検と検証は。②避難長期化への備えは。③避難生活と救援物資の対応は。受け入れ体制・制・情報の把握・配送計画について

管財課長 ①国の耐震基準にたいする動向を注視する。総点検の必要性を検討し、適切な対応に努める。

Q 災害に強いまちづくりは
A 地域防災計画の見直しを進めていく

金丸 俊明 議員



災害備蓄品のようす

建設課長 ①旧耐震基準の木造住宅は無料で耐震診断をしている。国・県の補助制度を活用しながら耐震化を促進する。

危機管理課長 ②災害の種別に応じた避難所開設と周知に努める。物心両

面の環境充実を図る。③物資の受入れ・仕分け・配送の円滑化、SNSによる情報共有等に取り組み。

【関連質問】
▼田中健夫議員
▼福田清美議員

Q 消費者被害を未然に防止
トビラフォンは
A 注意喚起に努める

田中 清 議員



被害を未然に防ぐトビラフォン

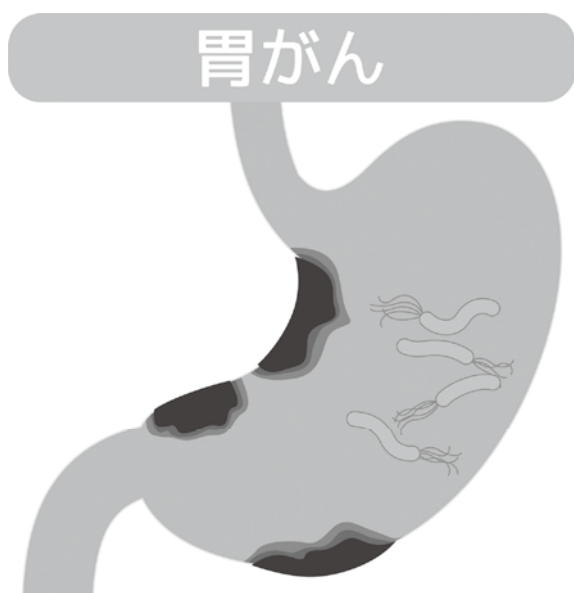
田中議員 トビラフォンの導入は。
危機管理課長 日々巧妙化する手口や、他県の導入成果を注視する。

田中議員 まちづくりの施策を立案する「若者議會」の設置は。
政策秘書課 人口減少対策、地方創生等には若者の市政参加が不可欠。研究したい。

田中議員 胃がん予防のため、ピロリ菌検査の導入は。

市長 成人式の記念に無料検査クーポン券を贈呈する。

田中議員 ①脳脊髄液減少症の認知と周知について。②脳脊髄液減少症の疑いがあり休みがちな児童・生徒について。③スポーツ外傷を受けた時の対応と実態把握について。④教職員の認知と研修に



胃がんを引き起こすと言われているピロリ菌



市民の健康を守る施策は

健診や啓発に取り組む

田中 輝美 議員

について。⑤保護者への周知について。⑥市民からの相談について。⑦市民への周知について。

教育長 ①各学校の対応が統一されていない。市内8校の養護教諭研究会において協議し、保護者への周知等適切な対応を行っていく。②市内の小学校にはいない。③けがをした状況及び重傷部位を正確に確認し、その後の健康状態の確認を家

庭とともに継続して行っている。④平成24年文科省からの通知を受け研修を行った学校は2校。⑤保健だよりで周知を行った学校は1校。

健康推進課長 ⑥今現在、相談はない。国保疾病のレセプトでも症例はない。⑦病気に関する内容を理解し、診療・相談ができる医療機関に受診を促す対応をおこなっていく。



リニア新幹線の安全性は

早期警報システムで安全性確保

関 敦隆 議員

関議員 ①大地震時、リニア新幹線の安全性は。②沿線住民の安全性は。

リニア交通政策監 ①自然災害等への対応として、地震の揺れに対処できる構造であり、早期警報システム等を導入し安全性は図られている。

②阪神淡路大震災後、抜本的に見直された耐震基準に従って建設される。鉄道構造物は、東日本大震災においても深刻な被害はなかったとのこと。

【関連質問】

▼木下友貴議員



リニア新幹線の実験線の様子

中央市のブランド米「富穂」



Q

防災対策は

A

耐震化に努める

木下 友貴 議員

木下議員 ①避難所の耐震性は。
②支援物資の物流、緊急輸送協定は。

危機管理課長 ①耐震基準を満たしていない2カ所を早急に指定変更する。

②赤帽山梨や県トラック協会と結んでいる。内容は災害時に物資等の緊急輸送を行うというもの。

木下議員 プレミアム商品券事業の成果は。

商工課長 約5千万円の経済効果と推計。

木下議員 T P Pの影響と農業支援策は。

市長 米・麦への影響は少ない。肉・野菜・果物は詳細不明。強固なブランド化、農業基盤整備に努める。

【関連質問】

▼田中輝美議員

▼福田清美議員

総務教育常任委員会

審査ポイント

豊富庁舎耐震改修の内容は

平成28年度一般会計補正予算

〈政策秘書課〉

問 行政事務電算化推進事業備品購入費は、一定額を超えた契約、財産の取得または処分が、該当するか。
答 個人番号利用事務と個人番号関係事務、

インターネット接続環境、インターネット環境サーバー、インターネット接続環境用プリンタの4契約。インターネット接続環境の端末仮想化環境整備事業が該当するが議決を要する場合手続を取る。
問 庁舎整備事業で、駐車場の場所は決まっ

ているか。
答 場所の選定はこれからとなる。豊富庁舎が本庁という方向性が出ているので、この周辺を捜していく。庁舎敷地内は来庁者用駐車場とする。

〈管財課〉

問 豊富庁舎の耐震改修は、支所・公民館の機能も持たせる点で市民の関心も高い。内容を教えてもらいたい。進捗状況も随時議会に提供を。

答 耐震補強が1階は5カ所、2階は3カ所必要。改修は、中央公民館の代替えとなるので2階議場を改修し床をフラットにする。他の部屋もきれいにし、2階トイレは段差があるのでバリアフリーの洋式にし、多目的トイレ設置を考えている。



改修前の豊富庁舎2階

厚生常任委員会

審査ポイント

ヘルプカードの内容は

(第1回臨時会)

専決処分の承認を求める件
平成27年度国民健康保険特別
会計補正予算
〈保険課〉

問 専決で8、511万円という大きな額の繰り出しは記憶にない。3月議会でも新薬の影響という理由で補正をしたが、なぜまた補正が必要なのか。

答 要因の分析を行い、歳入では保険税率の見直しを早急に行う。歳出では医療費の適正化や保健事業の推進に係課と連携し取り組む。今回は1、2月分のインフルエンザの流行や突発的な高額医療費への対応のため、相当額が必要で、一般会計から繰り入れを行った。

(第2回定例会)

平成28年度一般会計補正予算
〈福祉課〉

問 ヘルプカードは何人の障がい者に配布するのか。内容には個人情報があり、災害や緊急時に使うと思うが、詳しい説明を。

答 2、000枚を想定し、半分を今年度用意する。希望者に対し申し出により配布・利用していただく。認知症の方にも配布する方向で検討。東京都が24年から推奨しているもので、全国では埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、福岡県で使用。4つ折り版で免許証くらいの大きさ。

〈子育て支援課〉

問 放課後児童クラブ運営費は、児童数増加に伴う増額だが、どれくらい利用者が増えたか。

答 社会福祉法人への補助金で、クラスが増設された。27年は40人クラスが1クラスだが、28年は20人クラスを増設

産業土木常任委員会

審査ポイント

シルクふれんどりの トータルのな修繕は

甲府都市計画中央市特別工業
地区建築条例の制定
〈都市計画課〉

問 市長が認めた場合は地区内に大規模集客施設等を建築できるが、認める範囲は。

答 床面積合計が1万㎡を超える大規模集客施設は地区内に建てられないが、公益上やむを得ないと認め、総合会館を建築する場合などが考えられる。

問 コンテナ式のカラオケボックス等で、行政に注意されても場所を若干移動するだけの場合の見解は。

答 建築物であれば事前に建築確認を出すので、違反建築物は建てられない。コンテナ式でも無期限に設置の場合は建築物と見なす。違反建築物があれば撤去、または他の営業可能な所へ移動するよう指導する。

平成28年度一般会計補正予算
〈商工観光課〉

問 シルクふれんどりいは宿泊設備を備えた体験施設として、トータルのな修繕を行う考えは。

答 今までに厨房設備、ボイラーやチラーを修繕。あとは配管、浴槽等の改修が残る。計画的な大規模改修も前提に取り組むが、もう少し様子を見る。

問 温泉は利用者が多いので、故障前に点検すべき。メンテナンスは定期的に行っているか。

答 指定管理施設で農業公社が各設備を点検。メンテナンスは定期的に実施し、市に現況報告される。公社と業者間で保守契約もある。修理も期間を集中して行っている。

庁舎整備特別委員会

6月14日（火）に行われた庁舎整備特別委員会では、当局より、策定された庁舎整備基本計画を基にした3庁舎の整備にかかる進捗状況および今後の予定が報告されました。

委員からは田富庁舎改修にかかる現在の課題や、今年行われる豊富中央公民館の解体工事、公民館の代替え施設として整備される豊富庁舎の改修工事について質問が出されました。田富庁舎改修にかかる課題については、大規模な地震が連続して起きた熊本地震を受け、防災関係について検証や精査を改めて行う事が説明されました。

特別委員会は、今後も引き続き諸課題について調査を行い、市民の皆さまに報告していきます。

リニア中央新幹線対策特別委員会

リニア中央新幹線対策特別委員会は6月14日（火）に行われ、市の担当者から平成28年3月から6月までのリニア中央新幹線にかかる県・市の動きや進捗状況、また、関係地域の測量等の状況が報告されました。

3月からは、市民のアイデアや意見を積極的に取り入れるためのリニア活用構想市民ワークショップが開催され、ワークショップの意見を市の基本構想に反映させる取り組みについて報告を受けました。また、リニア中央新幹線建設に伴う田富北小学校の移転問題も、移転先の選定および移転計画案について説明を受けました。

これらの報告を受け、委員からは「まちづくりについて県の構想と市の構想の整合性を図りながら、積極的に県へアピールしてほしい。中央市でも意見が反映されるような具体案を提示していくべき」といった意見が挙がりました。また田富北小学校の移転問題については、移転期間中の子どもたちへの適切な学習環境や安全性の確保について確認がされました。



移転予定の田富北小学校周辺（航空写真）

市民と議会の対話集会

子育てをテーマに開催しました

去る7月13日（水）および23日（土）、子育て中の保護者や保育・幼児教育関係者を対象とした、市民と議会の対話集会を開催しました。「子育てについて」をテーマに、参加者からは多くのご意見・ご提案をいただきました。なお、今回は多面的なご意見をいただくため、子育て支援等の担当課や保育園の方々にも、ご参加いただきました。



第4回市民と議会の対話集会（玉穂総合会館）

※詳細は次号の議会だよりにてご報告します。

表彰

全国市議会議長会より表彰されました

各議員におかれましては、市政発展に尽くされ、その功績が認められたものです。

全国市議会議長会表彰

- 議員15年表彰 山本 国臣議員
- 議員10年表彰 宮川 弘也議員
- 感謝状（全国市議会議長会理事） 名執 義高議長

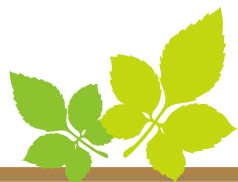
平成28年9月定例会の予定

9月議会は次のとおりの予定となります。

1日（木）	午前10時	開 会	12日（月）	午前9時30分	産業土木常任委員会
5日（月）	午前9時30分	総務教育常任委員会	13日（火）	午前9時30分	産業土木常任委員会
6日（火）	午前9時30分	総務教育常任委員会	15日（木）	午前10時	一般質問
8日（木）	午前9時30分	厚生常任委員会	16日（金）	午前10時	一般質問
9日（金）	午前9時30分	厚生常任委員会	20日（火）	午前10時	閉 会

※日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

- 一般質問について、議員名・順番・主な内容を組回覧・掲示板・HP等でお知らせいたします。本会議は傍聴できますので、ぜひお越しください。



市民の談話室



木原
しげのぶ 知幸
印南



市の子育て支援について

私は滋賀県の出身で、妻の妊娠を機に中央市に移住してきました。現在2歳と0歳の父親として、日々仕事・育児に奮闘しています。

自然豊かな中央市は子育て環境に適しており、子どもたちも伸び伸びと成長しています。市で開催される親子教室に参加した日には、子どもたちの様子を妻から聞き、こんなこともできるようになったのかと子どもの成長を感じています。

現在、市内には子育て支援センターが圧倒的に少ないのが現状です。自由な時間に行き来可能で食事スペースも設置されれば、子どものペースに合わせて安心して利用することができます。また親たちの交流の場ともなるので一刻も早く環境を整えてほしいです。玉穂庁舎が子育て支援の拠点として整備されるとのことなので、今後の動きに注目し、より一層の子育て支援の充実を目指してほしいものです。



新城
なつき 忠
隅田



この地に住んで

早期退職をして当地に転居し18年が過ぎました。地域の方々との無尽会やゴルフコンペ等に参加させていただき、とけこむことができております。また自治会の役員も10年余りさせていただき今年で卒業しましたが、新しい方々と付き合うことで気持ちが若返り、私の第2の人生にとって有意義な良い経験となりました。自治会役員時に皆さま方からのいろいろな悩み、要望、問題点等に触れ、市の対応を含む地域内の「和」が大切だと感じております。

今の世の中、長寿の時代、ずっと健康でいられるのは難しいでしょうが、助け助けられる気持ちをもって、これからも自分の身の丈に合った人生を送っていこうと思っています。

中央市のますますの発展と、きめ細やかなサービス、行政を期待しております。

編集後記

現在、中央市議会では議会改革に取り組んでいます。議員の資質向上のための勉強会の開催や、より活発な議論ができる議会運営となるよう改善を行ってきました。

特に議会から市民の皆さまへの情報提供や、逆に市民の皆さまの声を議会として取り上げ、議会と市民との距離をもっと近づけることが必要だと考えています。そこで、傍聴を呼びかけるチラシの回覧や、市民と議会の対話集会などを行ってきました。

広報編集委員会でもより分かりやすい議会だよりをつくるため、試行錯誤を行ってきました。今号は

その一環として、最初のページに今議会で特に大きな内容についての特集記事を載せております。今後、分かりやすい議会だよりとなるよう努力していきたいと思っています。ご意見、ご感想等ありましたら、お寄せいただくと幸いです。

[木下友貴]

議会広報
編集委員会

委員長
副委員長
委員

木下 友貴
田中 清
渡辺 亨 斉藤 雅浩
金丸 俊明 福田 清美